

2025年12月4日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

責任投資原則(PRI)の年次評価(2025年)の結果について

～10項目中8項目で最高評価「5つ星」を獲得、昨年に続き高評価～

野村アセットマネジメント株式会社(CEO兼代表取締役社長:小池広靖、以下「当社」)は、責任投資原則(PRI※、Principles for Responsible Investment)による2025年の年次評価において、8項目で最高評価の「5つ星」を獲得し、昨年に引き続き高評価を維持しました。この評価は、当社が評価対象となる全10項目の2024年の取組みに対する結果です。

PRI年次評価では、PRI事務局が、各署名機関が提出するレポートを基に、責任投資の実施状況等を対象項目ごとに5段階で評価します。全体の方針である「ポリシー、ガバナンス、戦略」のほか、自家運用の「上場株式」3項目と「債券」2項目、委託運用の「上場株式」と「債券」の1項目ずつで昨年に引き続き「5つ星」を獲得しました。全体的に中央値が上昇するなか、当社は10項目中9項目で中央値を上回りました。

2025 PRI年次評価結果					
		項目 (モジュール) スコア	同 中央値	スター・スコア	運用資産残高に占める 対象資産割合
ポリシー、ガバナンス、戦略		97	66	★★★★★	
自家運用	アクティブ・クオンツ	100	76	★★★★★	10%未満
	上場株式				
	アクティブ・ファンダメンタル	100	78	★★★★★	10%未満
	パッシブ	100	56	★★★★★	10%以上50%以下
	債券				
	SSA債(ソブリン債、 国際機関債、政府機関債)	95	70	★★★★★	10%以上50%以下
	社債	97	75	★★★★★	10%未満
	ヘッジファンド				
	ロング・ショート・クレジット	0	58	★☆☆☆☆	10%未満
委託運用	上場株式				
	アクティブ	94	66	★★★★★	10%未満
	債券				
	アクティブ	100	66	★★★★★	10%未満
信頼醸成措置		86	80	★★★★☆	

当社は、責任ある機関投資家として、資産運用ビジネスを通じてお客様の資産形成に貢献することに加え、スチュワードシップ活動を通じて「投資の好循環（インベストメント・チェーン）」を生み出し、投資先企業の社会的価値の創造を後押しすることも重視しています。高評価の継続は、常に時代の変化を先取りし、体系的かつ継続的なESGに対する取組みを積み重ねてきた結果であると考えています。

当社は、世界のお客様から選ばれる、日本を代表する資産運用会社になることを目指して、今後も責任ある機関投資家としてESG課題の解決に取り組んでいきます。

※ 2006年にアナン国連事務総長が提唱し、環境・社会・ガバナンス（ESG）を投資分析と意思決定のプロセスに反映することを目的として策定された一連の投資原則。当社は2011年3月にPRIへ署名し、責任投資に関わる活動の強化を進めています。

【ご参考（英語のみ）】

[PRIアセスメントレポート2025\(471KB\)](#)

[PRIパブリック・トランスペレンシーレポート2025\(767KB\)](#)

以上